

| 科目区分 | 専門分野Ⅱ | 授業科目 | 母性看護学概論 |
|--|--|-------------------------------|---|
| 講師名 | 浜中 ひさえ | 実務経験の有無 | 有 |
| 単位数(時間) | 1単位(30時間) | 開講年次 | 1年次 後期 |
| 講義の概要 *講師からの メッセージ | 母性看護学では、生涯にわたる女性の健康とマタニティサイクルにおける母子と家族の健康及びその看護を学びます。概論では母性看護の歴史的哉基盤となる概念を学び対象への理解を深め、ライフサイクル各期での女性の支援、マタニティサイクルの母子と家族、次世代を担う子供の健全育成のための支援を学びます。女性と子ども、そして家族の意思を尊重しながら、多様化する価値観を尊重し、女性の生涯にわたる健康を考え、妊娠・出産・育児の各期を健やかに過ごすには、どんな看護が必要考えていきましょう。また、リプロダクティブヘルスやセクシャリティに関する理解も深めていきましょう。 | | |
| 目的：女性の一生を通じた母性の健康の保持増進、次世代の健全育成を理解する。 | | | |
| 目標： 1) 母性の概念、母性の特徴、人間の性と生殖について身体的、精神的、社会的側面から学び、母性看護の役割を理解できる。 | | | |
| 2) 母性を思春期・成熟期・更年期・老年期に分け、それぞれの特徴と発達課題、健康の保持増進について学び、理解できる。 | | | |
| 3) 母子を取り巻く社会情勢と母子保健の動向、母子看護の変遷を知り、現在およびこれからの母性看護のありかたを考えることができる。 | | | |
| 4) リプロダクティブヘルスケアの理解と課題を考えることができる。 | | | |
| 回 | 時間 | 講義内容 | |
| 1 | 2 | 母性とは・母性看護学について | ①母性とは ②母性看護学で学ぶこと ③母性看護の役割と視点 |
| 2 | 2 | 母子関係と家族発達 親になる過程・家族適応を促す支援 | ①愛着・母子相互作用と母児関係形成 ②家族機能 ③家族の発達課題 |
| 3 | 2 | セクシュアリティ・リプロダクティブヘルス/ライツ | ①セクシュアリティとその発達と課題 ②リプロダクティブヘルスとその課題 ③ヘルスプロモーション |
| 4 | 2 | 母性看護における倫理 | ①生命倫理と看護倫理 ②看護における倫理的意思決定 ③DVD視聴 |
| 5 | 2 | 母性看護の変遷 母子保健統計の動向 | ①母性看護の変遷 ②社会の変化と母子保健統計の変化 |

| | | | |
|-------------|---|--|---|
| 6 | 2 | 母性看護に関する関係法規と 施策 | ①母性看護に関する組織と法律 ②母子保健に関する施策 ③ミニテスト |
| 7 | 2 | 女性のライフサイクルと健康 思春期・成熟期の健康と看護 | ①生殖器の形態、機能 ②妊娠と胎児性分化 ③思春期・成熟期の特徴と看護 |
| 8 | 2 | 女性のライフサイクルと健康 更年期・老年期の健康と看護 | ①更年期の特徴と看護 ②老年期の特徴と看護 |
| 9 | 2 | リプロダクティブヘルスケア 家族計画・性感染症・HIV 感染 | ①家族計画（受胎調節） ②性感染症とその予防 ③グループワーク |
| 10 | 2 | リプロダクティブヘルスケア 人工妊娠中絶・性暴力・DV・ 児童虐待・ | ①人工妊娠中絶と看護 ②性暴力、DV、児童虐待とその看護 ③DVD視聴 |
| 11 | 2 | 周産期の死への看護 国際社会と母子保健 | ①周産期の死に対する看護 ②国際社会と看護 |
| 12 | 2 | 現代の周産期及びリプロダク ティブヘルスケアの課題につ いて理解し、母性看護の役割 を考える。 | ①テーマを決めグループワーク ②発表用ポスター作製 |
| 13 | 2 | グループワーク発表 | 発表、質疑応答 |
| 14 | 2 | 女性の健康を支える代替療法 | 演習 |
| 15 | 2 | 単位認定試験 | 筆記試験 |
| 講義方法 | | （講義 30 時間） | |
| 評価方法 | | レポート課題（20%） 筆記試験（80%） | |
| テキスト | | ・医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅱ母性看護学概論母性看護学 ① 第 14 版 2023 ・メディックメディア：公衆衛生が見える 2022-2023 | |
| 備考 | | | |

